

降霊 KOUREI (1999)

KOUREI

メディア TVM

ジャンル ホラー サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 97分

初公開日 2001/05/19

公開情報 スローラーナー

【キャッチコピー】

こんなに近くにいるなんて・・・

【解説】

仲むつまじく静かな生活を送る、効果音技師の克彦（役所）と純子（風吹）。しかし一見平凡そうに見える純子は実は霊を感じる力を持つ霊能者であり、純子の力に興味を持つ大学院生、早坂（草なぎ）の紹介で降霊術を時々行ったりしていた。そんなある日、逃走中に事故を起こして犯人が意識不明になるという少女誘拐事件が起こる。警察は早坂を通して行方不明のままの少女の居場所を探ろうと彼女に協力を求めてくる。しかしその力を発揮できないまま、疑念の目で見送られて帰宅する純子。すると彼女は克彦がナマ音を録音するために郊外へ出かけていった時、機材を入れた大きなジュエルミン・ケースの中に行方不明の少女がいる事を感じ取るのだった。そして自分の能力に漠然とした考えを抱いていた純子はある計画を思い付くのだったが……。 「CURE」の黒沢清が独特の“恐怖”映像で描いたTVドラマで、マーク・マクシェーン原作の64年作品「雨の午後の降霊祭」のリメイク。放映後に幾つかの映画祭に出展され、国内でも単館上映された。

【クレジット】

監督	黒沢清	Kiyoshi Kurosawa	
企画	植村泰之 神野智		
プロデューサー	田中猛彦 下田淳行		
原作	マーク・マクシェーン	Mark McShane	トパーズプレス刊『雨の午後の降霊術』
脚本	黒沢清 大石哲也	Kiyoshi Kurosawa	
撮影	柴主高秀		
美術	丸尾知行		
編集	大永昌弘		
音楽	ゲイリー芦屋	Gary Ashiya	
照明	金沢正夫		
録音	井家真紀夫		
助監督	吉村達矢		
出演	役所広司 風吹ジュン 石田ひかり	Koji Yakusho	佐藤克彦 佐藤純子 金沢智子

特別出演

きたろう
岸部一徳
哀川翔
大杉漣
草なぎ剛

柏原刑事
北見教授
神主
ファミレスの客
早坂文雄